



あけましておめでとうございます

本年も、山口博物館および博物館学校地域連携教育支援事業をよろしくお願いいたします。
さて、今回は意外に気づかれていない「山口博物館の屋外展示！」の紹介をしたいと思います。
毎日寒い日が続きますが、家の中に閉じこもっているのではなく、博物館周辺の探索はいかがですか？



D60型1号機関車(SL)

昭和2年に作られて昭和41年に引退するまで東海道本線や山陰本線で活躍しました。



山口駅から移動中のD60-1
(写真左上は、旧サビエル記念聖堂)
昭和43年



山口市白石 茶臼山石棺墓群

弥生時代終末期から古墳時代前期にかけての石室形態の変化を見学できます。遺跡は山口盆地の中央部に延びる鴻ノ峰山麓南支丘の末端部に立地していました。1968(昭和43)年の宅地造成の際に計9基の箱式石棺が発見され、当館の敷地内に移築されました。



山口市赤妻古墳出土の 刳抜(くりぬき)式舟形石棺

古墳時代中期に山口盆地を統率していたと推定される巨大な女性首長の棺で、山口県下では唯一の出土事例です。全長231cm、蓋に4、身に2対の縄掛突起を持ちます。

(山口県指定文化財)



化石を含む岩石3点

■特牛の貝化石(左)
この岩石の中には、グリキメリスやドシニアなどの二枚貝化石が密集しています。
■吉母の貝化石(中央)
この岩石の中には、オストレア(カキ)やシジミ貝などの貝化石が密集しています。
■秋吉台の石灰岩(右)
この岩石の中には、腕足類、ウミユリ、コケムシなどの化石が密集しています。

ワークシートにチャレンジして

「なっとくん」カード

をゲットしよう!

「なっとくん」カード(全18種)
を配布しています!

各展示室に置いてあるワークシートに挑戦した人に、山口博物館特製のオリジナルカード「なっとくん」カードをプレゼントしています。

もらえるカードは一日に一人1枚だけですが、家族そろってワークシートに取り組めば、一気に数枚のカードをゲットすることができます。
家族そろって、「山口博物館にいらっしやいませ!」お待ちしております。



—重要なお知らせ—

これまで出前授業で使用しておりました「化石レプリカづくり」の石膏(一人あたり約50円)や「埴輪づくり」の粘土(一人あたり約60円)などの材料は無料としておりましたが、来年度からすべての利用団体であらかじめ購入していただくことといたしました。
ご理解とご協力をお願いいたします。



山口県立山口博物館

〒753-0073 山口市春日町8-2
TEL 083-922-0294
FAX 083-922-0353
ホームページ
<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>